



2024年8月1日発行

安全データシート (SDS : Safety Data Sheet)

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称、品番 : リンガ 建材 補修キット本体 3N マーカー、NZZZ190

供給者の会社名称 : 株式会社 LIXIL

住所 : 東京都品川区西品川一丁目1番1号

電話番号 : 0120-126-001

項目2以降は、2頁以降を参照

製品安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称	イラストレーションマーカー用インクマーカー
製品コード	AT- TYPE
会社名	株式会社ヨーケン
住所	大阪府堺市北区常磐町3-21-11
電話番号	072-252-2811
緊急時の電話番号	072-252-2811
FAX番号	072-252-2831

推奨用途及び使用上の制限 マーキングペン

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	火薬類	分類対象外	
	可燃性・引火性ガス	分類対象外	
	可燃性・引火性エアゾール	分類対象外	
	支燃性・酸化性ガス類	分類対象外	
	高圧ガス	分類対象外	
	引火性液体	区分2	
	可燃性固体	分類対象外	
	自己反応性化学品	分類対象外	
	自然発火性液体	分類対象外	
	自然発火性固体	分類対象外	
	自己発熱性化学品	分類対象外	
	水反応可燃性化学品	区分外	
	酸化性液体	区分外	
	酸化性固体	分類対象外	
	有機過酸化物	分類対象外	
	金属腐食性物質	分類できない	
	健康に対する有害性	急性毒性(経口)	区分外
		急性毒性(経皮)	区分外
		急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外
		急性毒性(吸入:蒸気)	区分外4
急性毒性(吸入:粉じん)		区分外	
急性毒性(吸入:ミスト)		区分外	
皮膚腐食性・刺激性		区分外4	
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性		区分1	
呼吸器感作性		区分外	
皮膚感作性		区分外	
生殖細胞変異原性		区分外	
発がん性		区分1A	
生殖毒性		区分1A	
特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)		区分2(中枢神経系・全身毒性) 区分3(気道刺激、麻酔作用)	
特定標的臓器・全身毒性(反復暴露)	区分2 (中枢神経系・血液系) 区分1 (肝臓)		
環境に対する有害性	水生環境急性有害性 短期(急性)	区分2	
	水生環境慢性有害性 長期(慢性)	区分2	

ラベル要素
絵表示又はシンボル



注意喚起語
危険有害性情報

危険
引火性液体及び蒸気
重篤な目の損傷
吸入すると有害
呼吸器への刺激のおそれ
眠気又はめまいのおそれ
発がん性の恐れ
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
中枢神経系, 腎臓, 全身毒性の障害
長期にわたる又は反復ばく露による呼吸器, 肝臓の障害
長期にわたる又は反復ばく露による中枢神経系, 血液系の障害のおそれ
長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

【安全対策】

使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙

【応急措置】

飲み込んだ場合、口をすすぐこと。
飲み込んだ場合、気分が悪い時は、医師に連絡すること。
ばく露又はその懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること。
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

【保管】

冷暗所にて保管すること。

【廃棄】

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質

単一製品、混合物の区別
組成及び成分情報

混合物

化学名又は一般名	含有率	CAS NO.	官報公示整理番号
エタノール	40-48%	64-17-5	2-202
イソプロピルアルコール		71-23-8	2-207
ノルマルプロパノール		67-63-0	2-207
プロピレングリコールモノメチルエーテル	40-48%	107-98-2	2-404
油性染料	4-7%	非公開	登録有
樹脂	非公開	非公開	登録有
p-tオクチルフェノール	0.30%	140-66-9	3-503
p-t ブチルフェノール	0.10%	98-54-4	3-503

4. 応急措置

吸入した場合

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合

多量の水と石鹸で洗うこと。
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

目に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。

飲み込んだ場合

眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
口をすすぐこと。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

使ってはならない消火剤

特有の危険有害性

特有の消火方法

消火を行う者の保護

水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類

棒状放水

燃焼によって炭素、窒素の酸化物又は毒性のガスを発生するおそれがある。

保護具を着用し、風上側より消火活動を行う。

危険でなければ火災区域から容器を移動する。

消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急措置

環境に対する注意事項

回収・中和

封じ込め及び浄化方法・機材

二次災害の防止策

漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。

直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。

関係者以外の立入りを禁止する。

作業者は適切な保護具(『8. ばく露防止措置及び保護措置』の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

立ち入る前に、密閉された場所を換気する。

環境中に放出してはならない。

漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。

水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。

プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

局所排気・全体換気

安全取扱い注意事項

保管

接触回避

技術的対策

混触危険物質

保管条件

容器包装材料

通常使用の際は特にありません。

通常使用の際は特にありません。

使用前に使用説明書を入手すること。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

飲み込みを避けること。

皮膚との接触を避けること。

取扱い後はよく手を洗うこと。

データなし

特別に技術的対策は必要としない。

データなし

冷所、換気の良

容器を密閉して保管すること。

筆記具容器

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

化学名又は一般名	管理濃度	許容濃度 日本産業衛生学会	ACGIH
エタノール	未設定	未設定	TLV-STEL 1000 ppm
イソプロピルアルコール	200 ppm	未設定	TLV-TWA 200 ppm TLV-STEL 400 ppm
ノルマルプロパノール	未設定	未設定	TWA 200 ppm STEL 400 ppm
プロピレングリコールモノメチルエーテル	未設定	未設定	TLV-TWA 50 ppm TLV-STEL 100 ppm

設備対策

保護具

呼吸器の保護具

手の保護具

眼の保護具

皮膚及び身体の保護具

換気扇等の排気装置を使用する。

通常使用の際は特にありません。

通常使用の際は特にありません。

通常使用の際は特にありません。

適切な保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態 形状

色

臭い

pH

融点・凝固点

沸点、初留点及び沸騰範囲

引火点

自然発火温度

筆記具

無色~黒色までの多くの色

アルコール臭

データなし

データなし

データなし

32°C(密封式) プロピレングリコールモノメチルエーテル

13°C(密封式) エタノール

データなし

燃焼性(固体、ガス)	データなし
爆発範囲	データなし
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
蒸発速度(酢酸ブチル=1)	データなし
比重(密度)	データなし
溶解度	多くの有機溶剤と混和する。
オクタノール・水分係数	データなし
分解温度	データなし
粘度	データなし
粉じん爆発下限濃度	データなし
最小発火エネルギー	データなし
体積抵抗率(導電率)	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の取り扱いにおいては安定と考えられる
危険有害反応可能性	データなし
避けるべき条件	直射日光を避け、冷暗所に保管
混触危険物質	酸化剤、還元剤
危険有害な分解生成物	データなし

11. 有害性情報

急性毒性

化学名又は一般名	経口 ラット LD ₅₀	経皮 ウサキ LD ₅₀	蒸気 ラット LD ₅₀
エタノール	6200mg/kg	200000mg/kg	27.3mg/l
イソプロピルアルコール	4384mg/kg	12870mg/kg	25mg/l
ノルマルプロパノール	2200mg/kg	4000mg/kg	情報なし
プロピレングリコールモノメチルエーテル	5900mg/kg	13000mg/kg	27.3mg/l
p-t オクチルフェノール	2500mg/kg	1880mg/kg	情報なし
p-t ブチルフェノール	3500mg/kg	2318mg/kg	情報なし

急性毒性(経口)	対象国危険有害性区分補正処理により区分5から区分に該当しないに変更。
急性毒性(経皮)	上記に基づき区分に該当しないとし
急性毒性(吸入・蒸気)	上記に基づき区分4に該当。
皮膚腐食性・刺激性	皮膚刺激のある物質含む 変性アルコール
眼に対する重篤な損傷・刺激性	区分1の成分合計が濃度限界(3%)以上のため、区分1に該当。
発がん性	エタノールが0.3%以上あるため区分1Aとした。
生殖毒性	エタノールが0.3%以上あるため区分1Aとした。
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	イソプロピルアルコールが1%以上であるため区分2(中枢神経系、全身毒性)に該当。区分3(気道刺激性)の成分合計が、濃度限界(20%)以上のため、区分3に該当。区分3(麻酔作用)の成分合計が、濃度限界(20%)以上のため、区分3に該当。
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	区分1に該当する以下の成分が10%以上含まれているため、区分1に分類できる。エタノール(肝臓)区分2に該当する以下の成分が10%以上含まれているため、区分2に分類できる。エタノール(中枢神経系) 区分2に該当する以下の成分が1%以上含まれているため、区分2に分類できる。イソプロピルアルコール(血液系)
誤嚥有害性	データがなく分類できない。

12. 環境影響情報		
製品の環境影響情報		区分2
水生環境急性有害性		p-tオクチルフェノール： 区分2 LD50(甲殻類)=1.9mg/l 以上に基づき区分2とした。
水生環境慢性有害性		p-tオクチルフェノール： 区分2 (藻類)=0.32mg/l急速分解性=無 出典NITE 以上に基づき区分2とした。
オゾンへの有害性		当該物質はモントリオール議定書の付属書に列記されていなかったため
13. 廃棄上の注意		
残余廃棄物		一般廃棄物として処理して下さい。
汚染容器及び包装		廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
14. 輸送上の注意		
国際規制	海上規制情報	該当せず
	航空規制情報	該当せず
	UNNo.	該当せず
	ProperShippingName.	該当せず
	Class	該当せず
国内規制	陸上規制情報	該当せず
	海上規制情報	該当せず
	航空規制情報	該当せず
特別安全対策		重量物を上積みしない。
緊急時応急措置指針番号		適用外
15. 適用法令		
特定化学物質排出管理促進法		該当せず
労働安全衛生法	危険物・引火性 のもの	エタノール、ノルマルプロパノール、イソプロピルアルコール
	名称等を通知す べき危険有害物	エタノール、ノルマルプロパノール、イソプロピルアルコール、プロピレングリコールモノメチルエーテル
消防法	第4類引火性液体 第二石油類	プロピレングリコールモノメチルエーテル
	第4類引火性液体 アルコール類	エタノール、ノルマルプロパノール、イソプロピルアルコール
海洋汚染防止法	有害液体物質	該当 フェノール類及びその塩類
外国為替及び外国貿易管理法		該当せず
特定廃棄物輸出入規制法(バーゼル法)		該当せず
16. その他の情報		
本データシートは弊社が、現在知りえる情報に基づき作成されています。しかしながら、危険有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取扱いは使用者自らの責任において使用してください。		